



近畿運輸局 自動車交通部 旅客第一課 【事務官】 令和3年4月入局

略歴

令和3年4月 独立行政法人自動車技術総合機構
なにわ事務所 登録確認調査員

令和5年4月 大阪運輸支局 輸送部門

令和7年4月 自動車交通部 旅客第一課

近畿運輸局に入局したきっかけ・理由は何ですか？

普段の身近な生活を支えている交通業務に興味があったのがきっかけです。
もともと公務員を志望していましたが、色々な官庁の説明会に参加する中で、近畿運輸局の存在を知りました。近畿運輸局は交通・観光分野に幅広く携わっていることや、官庁訪問などで話した職員皆さんの人柄や職場の雰囲気の良さから入局したいと思いました。

現在はどんな業務に携わっていますか。

現在は乗合バスに関する許認可業務を行っています。路線バスや高速バスなどの路線を認可したり、オンデマンドバスやイベント時のシャトルバスの運行を許可したりしています。一番イメージがしやすいもので言うと、大阪・関西万博における駅から会場までのシャトルバス運行の許可がまさに管轄業務になります。自分が許認可した内容が実際のバスの運行に直接反映されるのが目に見えてわかるため、非常にやりがいのある業務です。

また、これから始めようとする事業がバスの許可が必要かなどの問い合わせを受けることもあり、上司と相談した上で回答するなど、日々勉強しながら業務に取り組んでいます。



これまで携わった中で印象に残っている仕事を教えてください。

入局して最初に配属された登録業務が印象に残っています。登録業務では、窓口で申請者からの自動車の名義変更や住所変更などの申請を処理したり、相談を受けていたりしました。



入局当初は自動車登録手続きの種類も何もわからない状態で、窓口で申請を処理するのに大変苦労しました。しかし、先輩職員にその都度教えてもらいながら、知識を身につけていくことで、ややこしい申請や相談に対して自分1人でも対応できるようになり、成長を実感できたのを覚えています。

近畿運輸局の魅力って何だと思いますか？

業務が幅広く多岐にわたっていることが魅力だと思います。2年ほどのスパンで異動がありますが、近畿運輸局はトラック・タクシー・バス・鉄道・船舶などの公共交通・物流分野に加えて、観光分野も所管しているため、どの異動先でも人々の生活に密接に関わる業務に携わることができます。

また、職場では職員の方も優しく、気軽に相談などできるので、働きやすい環境が整っていると思います。



最後に、国家公務員を目指す受験生へ熱いメッセージをお願いします。

国家公務員にも様々な官庁がありますので、自分に興味のある業務内容か、職場の雰囲気は自分にあっているか等を説明会や官庁訪問を通して、実際に見聞きして感じていただき、ご自身にあった官庁を探していただけたいと思います。その上で近畿運輸局に少しでも興味を持っていただけるととても嬉しいです！ぜひ一緒に働きましょう！